平成26年度学校だより
善誘館 NO．7
H．26．11．22
甲府市立善誘館小学校　校長室

校　訓　　「善行・勤勉・体育」
学校教育目標
○　思いやる心をもつ子
○　よく考え工夫する子
○　元気でたくましい子

実りの秋に

晩秋を迎え、朝晩が冷え込む頃になりました。学校は、ほぼ二学期の大きな行事を終え、子どもたちも一段と成長し、まさに実りの秋となりました。その一端を紹介します。

読書をとおして

１０月２７日～１１月９日までは第６８回「全国読書週間」でした。

本校でも、１１月４日～１１月１４日まで「ぜんゆうかんどくしょしゅうかん」を実施しました。（※詳しくは「善誘館としょかん新聞第６号、７号をご覧下さい。）本校の読書週間では、子どもたちの読書への関心を高めると共に、読書のすばらしさを広めていくことをねらいに次のような取り組みを行いました。

○なかよし読書…高学年（４～６年生）が低学年（１～３年生）に読み聞かせを行う。

○友達や先生方のお薦めの本の紹介…お薦めの本を教室やろうか、児童玄関に掲示したり代表者が読書集会で全校に紹介したりする。

○読書集会…集会で図書委員が本の楽しさを伝える。

○読書郵便…薦めたい本の紹介を読書郵便はがきに書いて友達に出す。

この期間には、色々な取り組みをしたこともあって、図書室を訪れる子どもたちが多かったです。こうした取り組みをとおして、読書への関心が一層高まったと思います。また、**高学年が、低学年に読書の楽しさを伝えていくという、本校のよき伝統が受け継がれたと思います。**

【なかよし読書のようす（中庭）】

【読書集会のようす】

【おすすめ本の掲示】

読書の効能については諸説ありますが、読書のよいところは、ただ単に言葉の力をつけ、教養を高めてくれることだけではありません。読書は想像力や判断力、物事を深く理解する力などを身につけるのにも欠かせないと思います。そして、何よりも心が豊かになることがよいところだと思います。善誘館小学校の子どもたちに読書の習慣が一層身に付いていくように、今後も取り組んでいきたいと考えています。

音楽をとおして

１１月１８日（火）のゼンユウタイム（中休み）に音楽集会を行いました。集会では、映画「となりのトトロ」のオープニングテーマ曲でもおなじみの「さんぽ」を全校で演奏しました。

音楽クラブの子どもたちがリードする中で、３・４年生はリコーダー（縦笛）、５年生はピアニカ、６年生はリコーダーを使って合奏しました。それぞれの学年が低音部や高音部などのパートを受け持って見事なハーモニーを奏でました。また、上級生の演奏を聴きながら１・２年生が楽しそうに元気よく歌っていました。

途中では、それぞれの学年がどんなパートを受け持っているのか、お互いに聞き合いました。全校が気持ちを合わせて演奏することで、すばらしいハーモニーが生まれることがわかったのではないでしょうか。

音楽集会は、年に６回実施していますが、これからも音楽の楽しさと全校で気持ちを合わせることの大切さを伝えていきたいと思います。

【音楽クラブの子どもたち】

【６年生の演奏】

「山装う（よそお）」から「山眠る（ねむ）」へ

朝晩の寒さが一層増してきました。本校の北館からは、愛宕山方面の山々がよく見えます。その山の様子からも季節の変化が感じられるこの頃です。秋には色とりどりの紅葉で装っていた山々が次第に葉を落とし、静かなたたずまいの「山眠る」季節になってきました。

学校も二学期の大きな行事を終え、学習のまとめを行っているところです。新しい年度に備えて、力を蓄えていけるようにがんばっていきたいと思います。

【北館からみた愛宕山方面】